

# 在校生に聞く高校生活

目標は国公立大学進学



**Q、Sコースの魅力は？**  
**明珍**「授業の他にも課題研究やサマーアカデミアといった独自のプログラムがある点です。生徒同士も仲が良く、お互い

国公立大学進学を  
目指すコース

本校には生徒の進路実現に向けたコース制が導入されている。まず最初に国公立大学への進学を目指す「Sコース」について二年生の明珍成真さん、平田響子さんに取材した。

## 仲間と学び合う日々

# 東洋新聞

夢を語る明珍さん



**Q、東洋大姫路を選んだ良かった事は？**  
**明珍**「しっかりと勉強しながらクラブ活動にも取り組めるので、メリハリのある生活が過剰感を感じています。僕は陸上競技部で頑張っています。」  
**平田**「自習スペースが充実していて勉強に集中できます。やるべきことに没頭でき、時間を

に教え合いながら学んでいます。」  
**平田**「充実した学習環境が整っている点です。その環境の中で仲間と切磋琢磨しています。勉強している仲間の姿を見ると、自然とモチベーションが上がります。」

有効に使えています。」  
**Q、得意科目と勉強する際に心掛けていることは？**  
**明珍**「理科です。理屈を理解しながら問題を解いています。」  
**平田**「英語を得意科目にしようと頑張っています。英検の取得など目標を掲げながら取り組んでいます。」

笑顔で語る平田さん



**Q、目標の進路は？**  
**明珍**「国公立大学の理系学部に進学したいです。大学での深い学びのために、今は理系科目をしっかりと学習しています。」  
**平田**「私も国公立大学に進学したいです。自分の考えを文章にしたり、議論したりすることが得意なので、大学ではさらに多様な視点に触れて自身の視野を広げていきたいです。」  
**Q、中学生に向けて、ア**

吹奏楽部の田上さん



次に進学や就職等の多様な進路実現を目指す「Tコース」について二年生の田上葵さん、高原広聖さんに取材した。

多様な進路実現を  
叶えるコース

**Q、勉強で工夫していることは？**  
**明珍**「高校に入ってから、中学時代には得意でなかったことにも挑戦してみてください。」  
**平田**「高校に入ってから自分の得意分野や可能性に気づくこともたくさんあります。気負わずに、自分のペースで頑張ってください。」

ドバイスをどうぞ！

二〇二六年度 特別号  
東洋大学附属姫路高等学校 新聞部  
第一面：在校生に聞く高校生活  
第二面：東洋大姫路の魅力  
第三面：魅力的な設備の紹介  
第四面：努力を積み重ねてきた卒業生の声

野球部の高原さん



**Q、将来の夢と目標の進路は？**  
**田上**「将来の夢はまだはっきりとは決まっていませんが、大学に進学し、様々なことを学びながら、自分に合った仕事を見つけていきたいです。」  
**高原**「将来は中学校で体育を教える教師になりたいです。そのために教育学部のある大学へ進学したいです。」  
**Q、勉強とクラブ活動を両立するコツは？**  
**田上**「私は吹奏楽部に所属しており、サックスを担当しています。普段から復習しやすいノートを授業中に取るよう心がけて

## 夢に向かって歩む学校生活

# 卒業生

## 3年間で積み重ねた努力

### 卒業生を代表して3人の先輩達にインタビュー

## 充実した高校生活

二〇二六年三月に卒業した先輩方を代表して永安巧知先輩（Sコース卒業）、村上琴子先輩（Sコース卒業）、木下鷹大先輩（Tコース卒業）の三名に取材した。卒業式直前の取材では勉強や部活動に打ち込んだ思いを聞くことができた。

**Q、進学先はどのような理由で決めましたか？**

**永安**「中学生の頃から教師になりたいと思っていました。教育に関する技術を実践的に学びながら、地域に密着して諸問題を解決できるような大学で学びたいと考えました。」  
**村上**「大学ではフィールドワークや地域調査プロジェクトを通して、地域作りや地域活性化の方法を深く学びたいと思いました。」  
**木下**「地元の兵庫県で野球を続



永安 巧知先輩  
島根大学 教育学部

けて、関西を盛り上げたいと考えていました。野球だけではなく、学業と両立できる大学を探しました。」  
**Q、進路はいつ頃決めましたか？**  
**永安**「高校三年生の夏頃です。」  
**村上**「高校一年生の夏頃です。」  
**木下**「高校二年生の冬頃でした。」  
**Q、将来の夢と、進学先での目標を教えてください。**

**永安**「将来は小学校の教師になりたいです。そのために大学では自分の知識を増やしながら教育実習にしっかりと取り組み、子供たちが楽しく学べる教育の場を追求していきたいです。」  
**村上**「大学ではフィールドワークに力を注いで、調査方法のノウハウを習得したいです。その経験を活かして、将来は公務員として地域の活性化に貢献したいです。」  
**木下**「夢はプロ野球選手です。早い段階から公式戦に出場して勝利し、いずれはプロからも注目される選手になっていきたいです。進学先での最多勝も狙いたいです。」

**Q、高校生活の思い出は何ですか？**

**永安**「僕は生徒会活動です。文化祭をどう運営していくかメンバーと計画しました。文化祭が成功した時にメンバー全員で感

村上 琴子先輩  
鳥取大学 地域学部



動した瞬間が心に残っています。」  
**村上**「高校生ビッチコンテストに取り組んだことです。地元企業と高校生が協力してビジネスプランを考えました。他校の生徒と同じグループで何度も話し合いながら、プレゼンの質を高めていったのが印象に残っています。」  
**木下**「野球部で甲子園に出場しました。野球生活の全てをあの大会で表現でき、人生で一番本気になった瞬間でした。応援やサポートの力を改めて感じ、自分のためというよりも仲間のために勝ちたいという気持ちになりました。」

**Q、高校三年間で最も成長できたことは？**

**永安**「自分に自信ができました。以前は発言したり、行動する時

にも自信がなく、弱気になっていたのですが、高校生活の中で自分の意見を提案したり、発表したりする中でだんだん自信がついてきました。」

**Q、やる気を出す方法は？**  
**永安**「メリハリが大切だと思っています。勉強する時はしっかりと取り組み、疲れたら好きな音楽を聞いてリラックスしていました。」  
**村上**「将来の理想像を思い浮かべていました。自分の理想に少しでも近づくために頑張れると思いました。」  
**木下**「周囲にライバルを見つけ、負けないように努力していました。」

**Q、東洋大姫路の良い点は？**  
**永安**「先生方のサポートが手厚く、いつでも支えてくださる所です。大学入試の時には納得いくまで何度も面接の練習をしていただきました。」

**Q、印象に残っていることは？**  
**田上**「吹奏楽部として参加した甲子園での応援です。球場の熱気や一体感を感じることができ、貴重な経験になりました。」  
**高原**「東洋祭です。前日に行われる前夜祭から盛り上がります。当日は生徒主体でたくさんの模擬店が出店され、学校全体が楽しい一日になります。」

## 成長できた二年間

木下 鷹大先輩  
関西学院大学 社会学部



**村上**「私も先生方のサポートだと思います。ボランティアやイベントなども先生に勧めてもらったことがきっかけで参加し、たくさんの貴重な経験をさせてもらえました。」  
**木下**「とにかく楽しいです。生徒数が多いので、多種多様な価値観に触れることができます。進路の幅も広いですが、先生方がサポートしてくださいます。」  
**Q、中学生に向けてアドバイスはどうぞ！**  
**永安**「人生何があるかわかりません。だからこそ目の前の目標に向かって全力で頑張ってください。」  
**村上**「挑戦することが大切です。得意でないことも経験してみると、意外と好きになることもあります。高校に入学したら色々なことにチャレンジしてください。」  
**木下**「自分の理想に近づけるように頑張ってください。」



# 魅力的な設備の紹介

## 東洋大姫路自慢の学習環境

ホームルーム教室



本校には、他校にはない素晴らしい学習環境が整っており、在校生の多くが本校の環境は素晴らしいと実感している。中学生の皆さんにそれらを伝えるため調査を行った。まずは、本校の校門を入ると最初に目に飛び込んでくる第一校舎だ。ホームルーム教室には一日中明るい日差しが差し込み、机や椅子もきれいで学習しやすい。各教室にはワイドプロジェクトが設置され、授業で積極的に活用している。理科の特別教室は講義室と実験室に分かれており、授業ごとに最適な教室を使用している。

コミュニケーションスクエア



コミュニケーションスクエアという部屋にはネイティブの先生が昼休みと放課後に常駐しており、気軽に英語で会話が出来る空間となっている。情報棟のPC教室には最新のパソコンがずらりと並んでおり、情報の授業等で利用する機会が多い。また、本校は全校舎で冷暖房が完備されており、一年間を通じて学習に集中できる。二〇二〇年にはICTに対応した第三校舎も完成しており、学習環境が日々進化し続けている。そして、本校には三つの体育館が存在している。一つ目が第一体育館だ。ここは体育の授業はもちろん、東洋祭や球技大会、そして入学式や卒業式等でも使用している。また、クラブ活動の活動場所としても重宝され、たくさんの運動部の生徒が日々練習に励んでいる。

PC教室



第二体育館には一階に柔道場、剣道場がある。二階は卓球部の練習場所となっているが、体育の授業でもよく利用されている。三つめの体育館は、50周年記念ホールと呼ばれており、通常は体育館なのだが、東洋祭や映画の鑑賞等のイベントがある際は、電動式の椅子を出し、体育館からホールへと様変わりするのだ。講演会の会場にもなる万能的な体育館で、とてもきれいだ。

学習用の机も完備



次に本校の誇る図書館を紹介する。図書館は、図書・職員室棟の一階にあり、とてもきれいで広々としている。私たちは、図書館利用者のために日々図書館で仕事をされている司書の方に話を聞いてみた。図書館には小説、文庫本、雑誌など約三万九千冊もの本が置かれており、昼休みや放課後に多くの生徒が利用している。図書館の開館時間は平日が十七時五十分まで、土曜日が十四時二十五分まで。一年間あたりの入館者総数は約一万五千人であり、約五千冊の本が借りられている。また、先生方も授業の準備のために利用している。本の貸し出し期間は二週間である。普段は五冊まで借りることが出来る。

中学生に読んでほしい本



司書の方二名に話を聞くと「図書館では、本を読んだり、自習をしたり、皆、思い思いの時間を過ごしています。書架をゆつくりと眺めるだけでも楽しいと思います。また、本校には『ひめひやく』という、先生方のおすすめ本を百冊紹介した冊子があります。図書館では、その紹介本を実際に手に取ってみたいことができ、貸し出すこともできます。」と語ってくれた。

おすすめ本コーナー

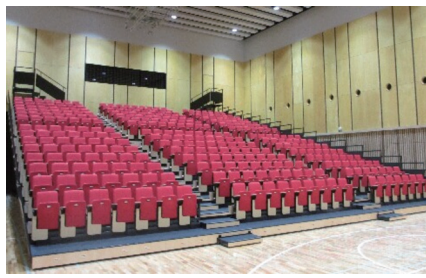


図書館には多くの種類の本や雑誌、そして大学入試の過去問が用意されているが、もし自分の読みたい本がない場合はリクエストをすることが出来る。本が届くとすぐに知らせられるようになっており、とても便利だ。司書の方に中学生にオススメの本を聞くと、東野圭吾著『クスの番人』、『ダニエル・キイス著』、『アルジャーノンに花束を』の二冊を紹介してもらえた。中学生の皆さんはオープンスクールや入試説明会等で学校を見学した際に立ち寄ることが出来るので、ぜひ足を運んで気になった本を手にとってみてほしい。

## 本校の誇る設備

できる空間となっている。

50周年記念ホール



## 生徒と本をつなぐ場所

できる。



季節ごとのテーマ展示

# 東洋大姫路の魅力

## 東洋大姫路について徹底調査！！



私たち新聞部は、東洋大姫路の雰囲気を見学に来てくださった中学生に知ってもらうために今回、特別号を作成した。

第一面には在校生の声を掲載している。文武両道を掲げる本校には様々な生徒が在籍している。充実した高校生活の様子を知ってもらいたい。

第二面では今年行われた文化祭の様子と入学後に利用することになる食堂について伝えている。

第三面には本校ならではの充実した施設と図書館の様子を掲載している。ぜひ、紙面から雰囲気を感じてほしい。

最後の第四面では卒業生の声を掲載している。本校で三年間を過ごした先輩方がどのような感想を持っているのか読んでほしい。中学生の皆さん！ 来年、本校でともに学びましょう。



吹奏楽部の演奏



息の合った合唱

本校の文化祭は「東洋祭」という名称で毎年六月に実施している。一昨年から合唱コンクールも行われ、前夜祭と合わせて例年以上に熱気を帯びた行事となった。東洋祭当日は、各クラスに会議室よりリモート配信されたオープニングセレモニーから始まった。生徒会が作成した動画も配信上映され、盛り上がりを見せた。その後、校内の各会場でクラスやクラブ等の出し物が発表され、賑わいを見せた。ダンス等の大がかりな発表も、入念な準備のもとで行われた。

様々な出し物と並行して文化部による展示も行われ、日頃の活動成果を多くの人達に披露する機会となった。

見学していた一年生の生徒は「クラブやクラスごとの出し物のレベルが高く、素敵だった。」「どの模擬店で販売されている食べ物も美味しそうでした。」と語ってくれた。

食べ物の模擬店では三年生の各クラスとクラブ有志が、ケバブ、ロシアンじやが、ペビーカステラ、ホットドッグ、チャーハン、チュロス、豚骨ラーメン、たこせん焼きそば、ジュース、パンケーキ、やきそば、米粉うどん、いちごアイス等を販売した。

来年度の東洋祭にはこの東洋新聞の読者が参加し、一緒に楽しめることを在校生一同期待している。

## 盛り上がる東洋祭



きれいなカウンター



人気のタレカツ丼

## 食欲を満たす空間

きつねうどん



本校には、清潔感のある明るくきれいな食堂がある。中学生の皆さんに本校の食堂の魅力を伝えるために取材を行った。

食堂のメニューは豊富で値段も手頃だ。昼休みになると、多くの生徒で賑わう。また、食堂の横には売店が併設されており、ポテト、フライドチキン、唐揚げやおにぎり、パン等を購入する生徒も多い。

食堂には定食や丼ぶり物、麺類など多くのメニューがある。食堂の方に人気のメニューを聞くと、タレカツ丼、カツカレー、天かすラーメンという答えが返ってきた。

新聞部のオススメは日替わりAランチだ。ボリュームのある日替わりのおかずに、ご飯、みそ汁、サラダ等が付いていてバランスも良い。

また、小腹が空いた時に助かるのがきつねうどんだ。値段は三百八十円と安価でありながら、ふくらとしたジューシーなおあげが食欲を満たしてくれる、生徒にとってもありがたい一品である。

本校の食堂の営業時間は、三時間目の後の十分間の休み時間と昼休みとなっている。

また、食堂では自分のホームルーム教室まで持ち帰ることのできるパック弁当の販売も行っている。このパック弁当も人気商品だ。値段は四百五十円でありながら、

最後に食堂の方から皆さんに「高校生活は三年間あるので、ぜひ一度は食堂を利用してみてください。」と明るい声でメッセージがあった。魅力的な施設で、たくさん在校生が利用している場所なので、本校に入学したら一度足を運んでみてほしい。

食堂の方にとって、利用した生徒から、「とてもおいしかったです。」と言ってもらえることが食堂の仕事をしていて良かったと思う瞬間のようだ。そして生徒たちに安心して食べてもらえるように、普段から衛生面にも十分気をつけて真心を込めて調理している。

最後に食堂の方から皆さんに「高校生活は三年間あるので、ぜひ一度は食堂を利用してみてください。」と明るい声でメッセージがあった。魅力的な施設で、たくさん在校生が利用している場所なので、本校に入学したら一度足を運んでみてほしい。